

町民寄稿

ゲートボールを 楽しみましょ

今ゲートボールは世界的に普及されており、特にアジア諸国に於ては盛んに行われている楽しいゲームである。その愛好者は我が国に於ては約六〇〇万人と云われ、新潟県では約二、三、五〇〇人、「三島町では一四三人但しこの人数は、県連名に正式加入して登録してある会員愛好者で、未登録者を含めると二〇〇人」以上の老若男女が楽しんでゲームをして居る。

年齢や性に差別なく幼少の子供から高齢の九十才、百才になっても健康であれば誰にでも同じようにゲーム出来るのである。

試合等で一喜一憂の場面など腹の底からの喚声、愛好者でないといわれない。

ゲートボールも今年から立派なスポーツの一つであると文部省が公認し日本ゲートボール連合では、日本体育協会に正式に加盟しました。従って将来オリンピック出場も夢でない。

小学校などでも平成四年度からクラブ活動に採用している学校がふえて来まし

た。ルールも比較的簡単で一ヶ月も練習すれば覚えられます。ゲートボールは屋外で平地な処が一番適していますが、新潟県のように冬期間、雪が降ったり又寒気が厳しくなりますと屋外は適しません。そこで室内でゲートボールが楽しめるようにと、町当局の親心と議会の方々の御理解で室内マットを昨秋一コート分購入して頂きました。私共愛好者としては大変有難く感謝して居ります。

昨年十二月十六日マット開きを行い河内町長さんから始球式を行ってもらいました。この時町長さんから、ご挨拶を頂き、これが有効に利用して町民の為になれば幸いです、お話しをもらいました。

このマットは、けつして老人クラブだけの物ではないので、町民のみんなが有効に利用出来れば結構なことであると思います。

町行政もゲートボールに力を入れて下さいますので有難いと思つて居ります。ゲートボールが健康の増進になり町民交友の輪が広がると云う事は、大変嬉しい事でありませう。まだステップを持った事の無い方、老いも若きも今年から仲間に入って楽しまれるようにお勧め致します。

三島町老人クラブ連合会
体育厚生部長
小坂 徳次郎

俳句

余生なお夢をもちたし冬の虹
新障子心安らく一と間かな
スーパリーにおでんセットで売られけり
掛大根人の息づき過疎の村
一日が日増しに早し古曆
障子しめ我に帰りし顔となる
風邪ひいて己に負けておりにけり
山枯れて汽笛の音がするすべもなし
オーパーで歩行訓練を日課とす
貼り付きし落葉掃き寄せ小半日
駅で喰ううどんの温し雪催
日短かの刷毛に馴染まぬ色漆
川分けて住み着く村の冬籠り
診察を待つ一刻の冬日晴

中村遊雲
結城老松
安達南風
桜井草子
小林守門
小林終子
原 游子
遠藤 枯骨
名塚清一
難波千代女
尾竹花翠
大滝 著風
木戸 忠津
棚橋 比呂志

短歌

親鞋は川を過れり遙々と
さづくるいのち身は朽ちぬとも 田口俊夫

納税	第四期分
*町民税・県民税	一月分
*国民健康保険税	一月分
*国民年金保険料	一月分
*水道使用料	一月分
*ガス料金	一月分

町のすがた

(1月1日現在)

第 286 号

平成 4 年 1 月 16 日

発行 新潟県三島郡三島町役場 ☎ (0258) (代) 42-2221

印刷 長岡市 あかつき印刷

人口	男 3,315人 (+11)
	女 3,589人 (+14)
計	6,904人 (+25)
世帯数	1,732 (+6)

()は12月1日との比較



あけまして
おめでとう

今年も申年。表紙を吉崎の古見哲雄さんから描いていただきました。

サルは桃太郎やサルカニ合戦などにも登場し、ことわざやたとえにも用いられる、なじみの深い動物です。

サルにまつわることわざでよく知られているのが「サルも木から落ちる」。これは、サルを木登りのベテランとしているわけですが、一方、「サル知恵」などになると、サルは笑いの扱いされています。

テレビの正月番組を「日光猿軍団」や、「ジロー君」といった賢いおサルさんたちがにぎわしました。たかが「猿芝居」、所詮「猿まね」とはいふものの、芸術祭で賞をもらうようになれば、りっぱな芸能人ならぬ芸能猿です。

しかし、「見ザル、聞かザル、言わザル」はただだけません。ものごとをしっかりと見据え、人の話をよく聞いて、きちんと意見を述べることは、大切なことです。

広報も、皆さんの「見たい、聞きたい」要望に少しでもお応えするよう頑張りますので、よろしく願います。

お宅の雑煮についてお聞きします。もちは丸もちですか、切りもちですか。もちは焼いてお雑煮にしますか、ゆでますか。

正月に雑煮を食べる風習は、ほとんど全国にあります。どちらかというと、東日本では切りもちを焼いて、すまし汁に入れて雑煮にし、西日本では、丸もちを焼かずにみそ仕立てが多いといわれています。とはいっても、地域により家によって、その作り方はまちまちです。

昔は正月に、雑煮のもちを年の数だけ食べるのを楽しみにしていた子どももいました。いまは、ほかにもごちそうがあるので、そういう子どもは少なくなりました。正月に雑煮を食べるという楽しみは、おそらく今後変わることはないでしょうね。



迎春



新年あいさつ

三島町長 河内 忠彦

謹んで新年の御祝辞を申し上げます。町民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年を顧みますと、世界的には湾岸戦争の勃発と終結、超大国ソ連の崩壊など、激変する世界情勢の中で、日本でもバブル経済が崩壊、経済活動も若干下降線をたどっており、税収不足等、各地方自治体の財政も厳しいものがあると予想されます。

しかしながら、我が町におきましては、旧庁舎跡地に待望の「みしま交流センター」が竣工し、また脇小プールの改築、スポーツ広場の夜間照明施設の完成、あるいは念願の三島町から長岡に通ずる広域農道も全線開通いたしました。また金子知事をお迎えいたしまして「ふれあいトーク」を開催するなど、順調に事業が推移いたしました。

これも偏に町民の皆様の温かいご理解、ご協力のたまものと深く感謝申し上げます。

さて、昨年から始まった第三次三島町総合計画では大きな事業が目白押しであります。平成四年度では巨費を投入しての三島中学校体育館の改築、役場庁舎脇に資料館を併設する形で建設する農村環境改善センター、また、庁舎周辺の開発のため中央土地区画整理事業にも着手する等、大きな事業に取り組みます。これらの大事業については、議会の同意を得ながら、無事成就するよう職員一丸となって推進すべく決意を新たにしているところであります。

これから予算編成時期を迎えますが、各大字からの要望事業についても、生活関連事業の充実無くしてはならないとある豊かな生活は無いと考えますので、出来るだけ採択するよう心し、町民生活の向上、町勢の発展に努力いたす所存でございます。終わりに町民各位の益々のご繁栄とご多幸を祈念いたしますとともに、町政に対する全面的なご支援と格段のご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

年頭あいさつ

三島町議会議長 小林 太左衛門

新春を迎え、町議会を代表し謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

まずもって、昨年の議会副議長選挙にからむ贈収賄事件につきましては、町の名譽を著しく失墜させ、町民の皆様にご迷惑をおかけしましたこと、議員一同衷心より深くお詫び申し上げます。

町民各位のご批判や不信を、私も議員一人ひとり真摯に受け止め、町議会に対する信頼を、一刻も早く回復するよう努力いたす所存でありますので、皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

さて、第三次総合計画が策定された昨年は、待望の交流センターが完成し、交通と農業基盤の整備を兼ねる広域農道が開通しました。また、脇野町小学校プールが改築されたほか、スポーツ広場野球場のナイター施設が完成、教育施設の整備が進んだ年となりました。

本年は、二十一世紀に向けた市街地開発事業とも言える「中央土地区画整理事業」即ち庁舎周辺開発の組合発足、中学校では体育館の改築とコンピューター教室の導入が予定されております。また平成元年に供用開始となった下水道も更に普及を進めねばなりません。

皆様ご承知のとおり、長期好況を維持してきたわが国経済も下降線をたどり、高齢化も急速にすすんでおります。また、コマの市場開放問題等国際的な問題を抱え、大國として君臨したソ連が六十九年の歴史を閉じるなど、変動する内外の社会経済情勢を的確にとらえた議会活動を活発に展開し、皆様の付託にこたえてまいりたいと思っております。

生きがいと安らぎの根幹となる福祉の向上、農業、地場産業の活性化、教育施設、生活基盤の整備など、住みよい町づくりを、議員総力をあげて進める所存でございます。

年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、七千町民の付託にこたえるべく渾身の努力を重ねることをお誓い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。





小野 覚さん (宮沢) 昭和55年生まれ



田口 ミキさん (上岩井) 大正9年生まれ

私たち 中学生 それぞれの抱負

平成三年中で一番うれしかったことは、空手で黒帯(初段をとったこと。そして一番大切にしているものは空手の大会でとった盾です。今まで三位ばかりなので、今年の大会で優勝できるようにがんばりたいです。僕の将来の夢は、空手の先生になることです。

元気に畑に出て、野菜作りや花を蒔いたり、仲間とお茶飲みしたりするのが楽しみです。それと、時々新潟市で勤めにでている孫のところへ遊びに出掛け、顔を見るのも楽しみです。今年も病気をしないように、家族皆で楽しく暮らすことができればと願っています。



丸山 春夫さん (蓮花寺) 昭和19年生まれ



片桐ミツエさん (瓜生) 昭和7年生まれ



安達 利明さん (氣比宮) 昭和31年生まれ

高三の長男の進路が決まり、ほっとしたところです。私の大切なものは家族と仕事。今年も家族全員が健康で笑顔で過ごせるようお願い、仕事に打ち込みたいと思います。清潔で住みよい町であるように下水道、消雪パイプ、山間地の除雪体制を整備してほしいです。

長い間女手ひとつの家に、お嫁さんが来てくれたときは、うれしかった。家族みんなが明るく、健康であってほしいです。もちろん二月に生まれる二番目の孫も。初孫は、もう言葉覚えて始めました。順調に育っているようで、なによりです。

緑じかに触れて生活でき、出身地(出雲崎町)にも近いということで、五年前引っ越ししてきました。仕事の関係で日曜日が休めず、思うように家族サービスが出来ないのはつらい。子どもたちに対しては父親らしく、仕事のうえで自分の存在を示したいと考えています。

今年の主役



小野 榮一さん (藤川) 大正9年生まれ



青柳由香里さん (七日市) 昭和55年生まれ

去年ギックリ腰で自由を失い、外孫が自分の代わり車を運転してくれたときは助かりました。老婆と共に健やかに老いることを目標に、それとゆとり運転に徹っしたいものです。最近、川の汚れが気になります。下水道の整備が待ちどしいです。

去年修学旅行で会津若松に修学旅行に行ったことは、よい思い出です。中学生に入ったらバスケット部に入り、たくさん友達を作りたいと思います。そして勉強もがんばって、将来学校の養護の先生になれたらいいな。



東 信子さん (吉崎) 昭和31年生まれ



河内 正一さん (脇野町) 昭和7年生まれ



遠藤 幸子さん (中条) 昭和19年生まれ

今年上の子が小学校、下の子が保育園の年中さんになり、時間があたら編み物が好きなので、子供のセーターなんか編んで着させたいです。それと草花が好きなので今年もきれいな花を咲かせたいと思います。三島町も最近はいろいろな工場が出来ました。活気ある住みよい町になってもらいたいです。

日当たりのよい新居に引っ越して一年余り、家の新築にいろいろ協力してくれた息子夫婦に感謝しています。会社と町の健康診断を利用して、健康管理には注意しているのですが最近耳が遠くなり、『年かな』と感じ、少し寂しいです。今年も家内円満。孫の成長が楽しみです。

毎日毎日が忙しく、暇のないうちに過ぎていく中、昨年長男が社会人として一人立ちし、心強く、うれしかったです。今年も元気で明るく、家族を大切に仕事に励みたいと思います。それと、子育てにも少し余裕ができたので、自分の趣味を見つけようと思っています。

木の良さ発見

古びて灰色になり、ヒビ割れが入った木片でも、カンナで削ってみると新鮮な木肌が顔を出し、思わず嬉しくなります。この、削ると取れる表面の変色、摩耗は「百年に一分の風化」と言われ、一〇〇年に約三ミリずつ痩せると言われています。奈良法隆寺の昭和の大修理をした宮大工棟梁の西岡常一氏はヒノキ二千年、スギ八百年、ケヤキ六百年、マツ四百年と言っています。もっとも、これは環境条件の良い場合のことでしょうが、それにしても素晴らしい耐久力を持っているものです。

県内の民家建築年代順ベスト10

順位	名称	市町村名	建築年代(西暦)	文化財指定別
1	長谷川家	越前町	享保元年(1716)	国
2	上村家	大和町	元文2年(1737)	町
3	佐藤家	守門村	元文3年(1738)	国
4	五十嵐家	鹿嶋町	宝暦9年(1759)	県
5	佐藤家	関川村	明和2年(1765)	村
6	山口家	糸魚川市	安永8年(1779)	国
7	北条家	金井町	天明8年(指定)(1788)	国
8	若林家	村上市		国
9	津野家	関川村		村
10	日黒家	守門村	寛政9年(1797)	国

資料提供 三島町木材組合

山野草に魅せられて

日吉小学校 松本イツ 山野草との出会いは、私にとって山への憧れと共に、山野草のとりこになった動機でした。春三月の雪解けの頃石地の山でした。白、ピンク、紫と咲く可憐な花が、枯れ草の間よりそっと顔をのぞかせるように咲き乱れているのです。そのあまりの愛らしさに一時息をのむ思いで、暫し我を忘れさせてくれました。

心の窓

また「高谷池ヒュッテ」での降る様な星屑を仰ぎながら歌った思い出の夜や、朝四時出発、道端の六地蔵に無事と願かけて登った「会津駒」も雨の冷たさを感じさせない風情でした。「白馬」での大雪のきびしさは覚悟していましたが、むしろ片側絶壁の小雪溪の方が恐ろしく切迫した気がしています。白馬は二度とも突っ込んで貰えず、小雨煙る中、強行軍で山頂を目指し、露を含んだ駒草が瓦礫の中にそっと咲く様は、美しさを通り越して敬けんな気持ちすら抱かせてくれました。みすみ草との出会いの頃は、やたら一株欲しくなったのですが、何年か山を歩き山野草を楽しむうちに、自然に咲く花は自然に置くのが最も似つかわり美しく、手折る気にならなくなりました。不思議です。「知ることは愛することだ。」という言葉の意味を実感することができました。私にとって山や花を愛することは何んだらうと考えた時、ある時の講演を思い出しました。歌唱の時、音符だけが重要でなく、その休符だけが重要なこと、大切な役割を担っている事、いい息をする事、即ち息をハートニーを美しくしてくれたいという事です。それなら人生も又いい息をするために休符が必要だと思います。私もいい息をするためにきれいな花を求めて歩き続けたいと願っています。



10月診療分 医療費

保険種別	医療費
国民健康保険・一般分	12,024,900
被保険者1人当たり(1,060人)	11,344
国民健康保険・退職者分	3,620,520
被保険者1人当たり(197人)	18,378
老人保健	40,372,908
受給者1人当たり(980人)	41,197

住民課 保健衛生係

保健行事の おしらせ



対象	内容	日時	会場
3.9~3.10出生児	乳児相談(3~4ヵ月)	1月24日(金) 受付 9:00~9:30	保健センター
3.3~3.4出生児	乳児相談(8~9ヵ月)		
※乳児相談は、健診前の赤ちゃんの発達チェックをしますのでおいて下さい。特に3~4ヵ月乳児相談対象の方は、小児ガン(神経芽細胞腫)検査について詳しい説明と検査セットと医療機関での乳児健診無料券をお渡ししますので、必ずおいて下さい。 ※乳児相談においでの際は、紙オムツではなく布オムツでおいで下さい。			
3.6~3.8出生児	乳児健診	1月27日(月) 受付13:15~13:45	保健センター
※乳児健診においでの際は、紙オムツではなく布オムツでおいで下さい。			
元.7~元.10出生児	2才児歯科健診	1月22日(水) 受付13:30~13:45	保健センター
63.10~元.1出生児	3才児健診	2月17日(月) 受付13:30~13:45	
元.6~2.9出生児	予防接種・麻疹(はしか)	2月14日(金) 14:00~15:00	

資源ごみの分別について

ごみの減量化と資源再利用対策として今後、身近な問題として取組まねばなりません。冬期間において出されるごみの中で資源ごみを分別し、当分の間(春まで)保管して下さるようお願いいたします。

分別

- 新聞紙(チラシ入ってもよい)
- 雑誌
- ダンボール
- 古ボール(菓子箱のようなもの)
- 布類(ビニール系は除く)

※もやしたり、ごみに出したりしないで資源再利用にご協力ください。

保健衛生係

日帰りドック 節目健診について

健康保持を目的として、日帰りドック受診者が年々増えています。

町では、これ等受診者に対して一部負担を助成しておりますが、ややもすると受診するだけで事後の健康管理がおろそかにされている向もあります。

異常を早く見つけ、早く治療することによって大事に至らず健康を保持できることは言うまでもありません。

町では本年より是非受診していただきたいということで節目健診をとり入れました。

文明社会の中で未だ厄年と称して身体堅固の祈願をしている現状を見る時、健康チェックこそ大切なことではないでしょうか。

節目に当たる方に順次受診をお勧めしています。健康について再認識の上是非受診して下さい。

保健衛生係



新区長 紹介

平成四年の各大字区長が次のとおり決まりました。

- ▽鳥越 中村正夫
- ▽七日市 中野昭二
- ▽上岩井 遠藤昌司
- ▽吉崎 関喜久治
- ▽脇野町 佐藤甚太
- ▽中条 斎藤富士男
- ▽新保 青柳長一
- ▽大野 西沢暢雄
- ▽下河根川 渡辺健一
- ▽瓜生 小川安榮
- ▽蓮花寺 山後鉄男
- ▽中永 難波策男
- ▽上条 新田鉄男
- ▽逆谷 雲保孝次
- ▽気比宮 南雲二男
- ▽藤川 山根義亮
- ▽宮沢 田亮二

(敬称略)

みしま 交流センター 夜間代行員募集

みしま交流センターはオープン後二か月を経過いたしました。おかげ様で十一月、十二月とも約二千名のご利用をいただいておりますが、更に職場の研修の場、仲間との集いの場所、同窓生の懇談に気楽にご利用ください。

なお、当センターでは夜間募集代行員を次のとおり募集しております。詳細は交流センター事務所にお問い合わせください。

- ▼募集人員 一名
- ▼資格 六十八才くらいまでの健康な男子
- ▼勤務 週三回程度の夜間代行、午後五時から午後十時

お知らせ

照会は電話で

- 三島町役場 42-2221(代)
- ガス企業団 42-2671
- 水道企業団 72-2259
- 消防斎場組合 72-2572

火事・救急 119

相続登記は 早めに

新潟県司法書士会では、今年度も一月一か月間を「相続登記はお済みですか月間」として無料相談を実施しております。

親がなくなり、土地や家屋などを相続しても登記はつい忘れがちです。相続登記は何時までしなければならぬとの定めはありませんが、しかし時間が経過しますと、相続人が死亡したたりして相続関係者が増えたり、又書類の取り揃えやその他で複雑になります。

面倒だ、縁起でもない、費用がかかる、放置しない、トラブルを起こさない、ためにも、相続登記は早目にするをお勧めします。

二月一日から二月二十九日までの一か月間、相続に関する無料相談を行います。

おります。最寄りの司法書士事務所へ是非お気軽にご相談ください。

又、毎週水曜日の午後一時三十分から四時まで、新潟県司法書士会館(新潟市古町通十三番地町)でもご相談に応じております。

詳しくは、新潟県司法書士会(☎025-2228-1589)へ

町民混合バレーボール大会結果 脇野町Bチーム Aブロック二連覇

- 優勝 脇野町B
- 準優勝 中条
- 第三位 上岩井B、吉崎A
- 準優勝 七日市B
- 第三位 藤宮B、蓮花寺



日	曜	行事
30	木	
29	水	
28	火	心配ごと相談(13:30) 役場相談室 少年少女スポーツ教室(19:30) 町体
27	月	
26	日	家庭教育学級(19:30) 交流センター 閉庁土曜日
25	土	閉庁土曜日
24	金	手芸講座(13:00) 交流センター ふるさと講座(19:30) 交流センター 少年少女スポーツ教室(19:30) 町体
23	木	リハビリ(13:00) みしま園
22	水	
21	火	心配ごと相談(13:30) 役場相談室 婦人学級(13:30) 交流センター 少年少女スポーツ教室(19:30)
20	月	
19	日	←
18	土	
17	金	心の健康相談(13:30) 保健センター
16	木	リハビリ(13:00) みしま園 書き初め展(町体) 19日まで
15	水	
14	金	少年少女スポーツ教室(19:30) 町体
13	木	リハビリ(13:00) みしま園
12	水	習字講座(13:00) 交流センター
11	火	少年少女スポーツ教室(19:30) 町体
10	月	
9	日	町民スキーのついで
8	土	閉庁土曜日
7	金	手芸講座(13:00) 交流センター 少年少女スポーツ教室(19:30) 町体
6	木	リハビリ(13:00) みしま園
5	水	
4	火	心配ごと相談(13:30) 交流センター 少年少女スポーツ教室(19:30) 町体
3	月	
2	日	
1	土	
31	金	少年少女スポーツ教室(19:30) 町体

エステや下着で覆せられる? ミネラルウォーターの表示について 20歳になったら気をつけましょう サレピソ

(025) 285-7000 (情報は正午に切り替わります)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	31					
土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金					
長野県黒姫高原スキー場	少年少女スポーツ教室(19:30) 町体	リハビリ(13:00) みしま園	習字講座(13:00) 交流センター	少年少女スポーツ教室(19:30) 町体		町民スキーのついで	閉庁土曜日	手芸講座(13:00) 交流センター 少年少女スポーツ教室(19:30) 町体	リハビリ(13:00) みしま園		心配ごと相談(13:30) 交流センター 少年少女スポーツ教室(19:30) 町体				少年少女スポーツ教室(19:30) 町体					
防水スプレーの試買テスト結果より			2月は省エネルギー月間です																	
新潟県消費生活センター 暮らしのダイヤル																				